

## ディストリビュータ(絶縁形)

UL File No.E206961

トランスデューサ「ディストリビュータ(絶縁形)」は、2線式伝送器と組みあわせることによって使用できる製品です。現場の伝送器に信号線を通じて所定のDC電源を供給するとともに、伝送器が発信するDC4~20mA信号を監視・制御機器への入力に適した信号に変換し、入・出力絶縁を行います。第二出力として、パルス出力信号を出すことも可能です。

### ■特長

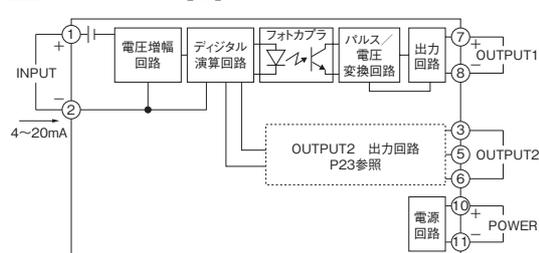
- 補助電源はAC85~264V, DC24V, DC110Vを選定でき、耐圧AC2000V 1分間、4ポート絶縁です。(第1・第2出力間はAC1000V 1分間)
- 短絡保護機能付
- 第1出力信号はパソコンロータ WH7PDにて変更することが可能です。(電圧⇄電流の変更は不可)

### ■仕様

形式	WH7DY
絶縁方式	フォトカプラ絶縁
発信器用電源	電圧 DC23~28V(無負荷時)
電源	電流 DC22mA max.(短絡電流約30mA)
	許容短絡時間 無制限
基準精度	±0.1%(ただし、入力2~100%範囲内)、(±0.2% パルス出力付時)
温度特性	±0.2%/10°C
応答時間	0.5s以下(0→90%)
入力信号(入カインピーダンス)	DC4~20mA (250Ω)
入力補助機能(開平演算付)	$Y = \sqrt{\frac{X - (\text{入力0\%値})}{\text{入カスパン}} \times \text{出カスパン} + (\text{出力0\%値})}$ X:入力値 Y:出力値 例) 入力4~20mA, 出力レンジ4~20mA 出力値 $\sqrt{\frac{20-4}{16} \times 16 + 4} = 20(\text{mA})$
第1出力信号(負荷抵抗)	電圧 0~5V, 0~10V, 1~5V
	(DC) (1kΩ以上)(2kΩ以上)(1kΩ以上)
第2出力信号(負荷抵抗)	電圧 1~5V
	(DC) (1kΩ以上)
パルス出力※2	電流 4~20mA
	(DC) (350Ω以下)
調整	伝送出力※1 RS-485, Tリンク
	オープンコレクタ信号, 0~0.01Hz以上, 1kHz以下 (シャットダウン周波数2%) 定格30V, 100mA以下
絶縁抵抗	ゼロ調整範囲:約-5~+5% 調整器(WH7AJ)使用
	スパン調整範囲:約95~105% →第1出力のみ調整可能
耐電圧	パソコンローダ(WH7PD)使用 →第1,第2出力共調整可能
	100MΩ以上(DC500V)
補助電源	入力・出力・電源・大地間 AC1500V(1分間)
	第1出力・第2出力間 AC1000V(1分間)
消費VA, 消費電流	AC AC85~264V, 50/60Hz
	DC DC24V±10%, DC110V±10%
使用温度・湿度範囲	AC100V時 約6VA(約7VA)
	AC200V時 約8VA(約9VA)
質量	DC24V 約150mA(約170mA)
	DC110V 約60mA(約70mA)
質量	約170g

※1 RS-485のアドレス設定はパソコンローダWH7PDにて行います。  
 ※2 形式指定時に必ず出力周波数を指定下さい。  
 (パソコンローダWH7PDにて変更することも可能です)

### ■ブロック図

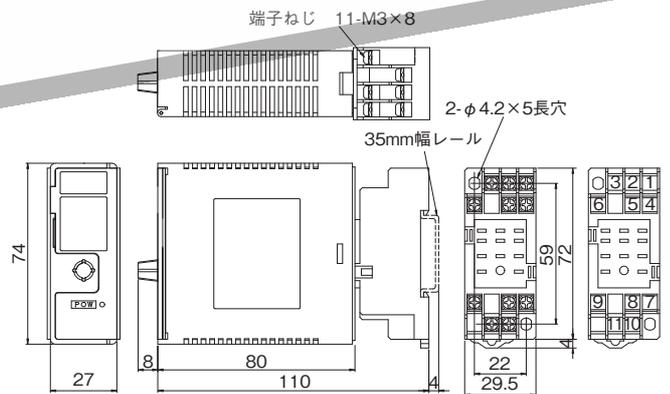


UL 取得は補助電源 DC24V 品のみです。

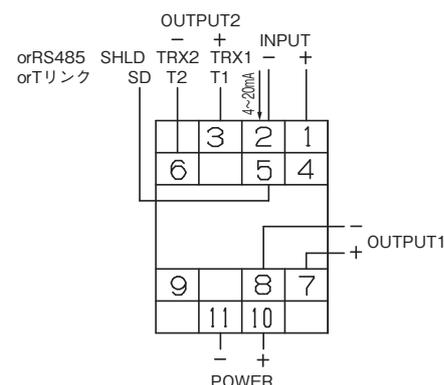
### ■形式 (=商品コード) 説明

WH7DY-□□□□1		設計順位
発信器用電源電圧		補助電源
01 DC24~28V		0 AC85~264V, 50/60Hz
02 DC24~28V開平演算付		3 DC24V±10%
		4 DC110V±10%
第一出力信号		第二出力信号
A DC1~5V		A DC1~5V
B DC0~5V		H DC4~20mA
C DC0~10V		V RS485伝送出力
H DC4~20mA		X Tリンク伝送出力
P DC0~20mA		W パルス出力※2
		Y なし

### ■外形寸法図 (単位: mm)



### ■外部接続図



WH7シリーズ